

富津市民文化事業「ふつつ学びの門」

五代目円楽一門

# 三遊亭朝橘 独演会

影絵劇団

「きらきら草子」公演



必聴

朝橘の人情話  
「芝浜」他

必見

「こぎつねコンと  
こだぬきポン」上演

2019年 1月20日(日) 13:30開演 (13:00開場)

## 富津公民館

主催：富津市

主管：富津市民文化事業

「ふつつ学びの門」実行委員会

13:30~ きらきら草子 公演

14:00~ 主催者挨拶等

14:15~15:45

三遊亭朝橘独演会

入場料

大人 1,000円

中学生以下 500円

[全席自由]

チケット販売

10月17日(水) 9:00~

チケット取扱先 富津市民会館・中央公民館・富津公民館・生涯学習課

問い合わせ先 富津市民会館 ☎0439(67)3112

五代目円楽一門

# 三遊亭朝橘

(さんゆうてい ちょうきつ)

## ◆三遊亭朝橘プロフィール

- 1978年10月8日 静岡県沼津市生れ。燦々ぬまづ大使（沼津市観光大使・第25期）  
 2001年3月 筑波大学第一学群自然学類卒業。専攻は人文地理学。  
 2004年11月 六代目三遊亭圓橘に入門。「橘也」と命名され見習いとなる。  
 2005年1月 大師匠五代目三遊亭圓楽の許しを得て、前座となる。  
 2008年9月 ニツ目に昇進。2013年4月 第3回ハッピースマイルコンテスト優勝。  
 2015年9月 第7回前橋若手落語家選手権優勝  
 2017年4月 真打に昇進。「朝橘」と改名。

木更津市立鎌足公民館「高齢者教室」と東清公民館「芸術鑑賞教室」で大人向けに落語の解説と「天狗裁き」「禁酒番屋」他の演目を披露し、会場が大うけとなった。また木更津市立南清小学校4年・5年生の児童全員に45分ずつの「らくご教室」を開き、落語の歴史や4年生に「味噌豆」と5年生に「牛ほめ」「転失気」の落語を披露し、好評を得る。

独演会では、人情話の「芝浜」を2席目に行う予定。

## 影絵劇団「きらきら草子」

子どもたちのきらきら輝く瞳に出会いたくて活動しています。30年ほど前、地元の和光保育園で「おやこ文庫」を作ったご縁で影絵劇のサークルが出来ました。その後独立して、きらきら草子の影絵劇団を14人の仲間で立ち上げ、

④……感動の心を大切にしよう ⑤……元気がでるような作品作りをしよう

⑥……エンジョイしながら公演しよう

を心がけて活動を続けています。

横浜にある人形の家で開催される「メルヘン横浜ヘステバル」人形劇のお祭りでは、奨励賞と、最優秀賞を頂きました。チョイと昔ですが、平成11年に新日鐵君津のクローバー賞、エイボン化粧品品の輝く女性を顕彰するエイボン賞も頂いて、その賞金で機材を充実させました。

長野県飯田市で開催している国内最大の人形劇フェスタにも毎年勉強に行き、公演して国内や海外の人形劇の薫りを愉しんでいます。市の中央公民館を活動の拠点に置いて、ホールを借りた実践的な練習を集中させて、公演に出掛けています。

今年は、8月に飯田で開催された「飯田世界人形劇フェスティバル」に13人で公演に行き、「こぎつねコンとこだぬきボン」を飯田文化会館（1階）で上演してきます。

## ◆演目の「こぎつねコンとこだぬきボン」の紹介

同名の絵本から得たイメージを、平成9年にできた千葉県民念願のアクアライン（東京湾の架け橋）に重ねて、コンとボンのお友だち作りのお話として、光と陰の影絵劇で描いています。

OHP 4台を使って映し出す綺麗な色を、3画面で統一して出せるようにスクリーンを新調し、また、化け比べの人形にも工夫をしました。会場で声優さんが生で語り、人形師が運動会のように汗だくになりながら、初公演を和光保育園と館山のあわ夢まつりで上演しました。それから十数年と随分と時が経っています。比較的珍しい3画面大型スクリーンの影絵劇ですから、是非、ご期待ください。